



# 自衛隊栃木地方協力本部

## SUPER GTで自衛隊をPR ～秋晴れの空に映えるF-2展示飛行～



賑わう広報ブースの様子



展示品の説明の様子



自衛隊説明の様子

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩一 陸佐）は11月3日（日）、栃木県のモヒリテイルリゾートもてぎ（旧ツインリンクもてぎ）で開催された「2024 AUTOBACS SUPER GT Round 8 MOTEGI GT 300km」において、自衛隊広報ブースを出展した。また、航空自衛隊第4航空団第21飛行隊（松島）に所属するF-2戦闘機の展示飛行支援を行い、レース前に花を添えた。

当日は約3万人が訪れ、広報ブースではF-2戦闘機のタペストリー、防衛記念章、F-4戦闘機スロットル及び操縦桿展示などを行い、多くの来場者で賑わった。また、展示飛行地上要員として支援をいただいたF-2戦闘機パイロットの2人（木村3空佐、小柳3空佐）が広報ブースを訪れ、サインや記念撮影に応じると、広報ブースを1周する長い行列ができた。「F-2を楽しみに来ました。戦闘機のパイロット、とてもカッコいいですね。憧れます!!」と大事そうにサインを抱えている来場者の姿も見られた。

オープニングセレモニーにおいてF-2戦闘機2機が会場上空を飛行した場面では大きな歓声が上がリ、来場者が一斉に空を見上げ、その雄姿を撮影していた。秋晴れの抜けるような青空に、F-2の姿がとてよく映え、レーシングカーよりさらに大きな轟音を響かせ現れる姿に、「すごい迫力です！すごくカッコ良かった!」「こんなに近くでF-2を見るなんてとても感動しました!!」等の声が聞かれ、「大きくなったらパイロットになりたい!」と隊員に話す小学生の姿もあった。

栃木地本は「今後も、広報イベントを通じ、地域の皆様に自衛隊を身近に感じていただけるよう活動していくとともに自衛隊への理解の推進及び募集活動に邁進していく」としている。

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩一 陸佐）は11月3日（日）、栃木県のモヒリテイルリゾートもてぎ（旧ツインリンクもてぎ）で開催された「2024 AUTOBACS SUPER GT Round 8 MOTEGI GT 300km」において、自衛隊広報ブースを出展した。また、航空自衛隊第4航空団第21飛行隊（松島）に所属するF-2戦闘機の展示飛行支援を行い、レース前に花を添えた。

当日は約3万人が訪れ、広報ブースではF-2戦闘機のタペストリー、防衛記念章、F-4戦闘機スロットル及び操縦桿展示などを行い、多くの来場者で賑わった。また、展示飛行地上要員として支援をいただいたF-2戦闘機パイロットの2人（木村3空佐、小柳3空佐）が広報ブースを訪れ、サインや記念撮影に応じると、広報ブースを1周する長い行列ができた。「F-2を楽しみに来ました。戦闘機のパイロット、とてもカッコいいですね。憧れます!!」と大事そうにサインを抱えている来場者の姿も見られた。



制服試着を楽しむ親子



サインに応じる木村3佐



来場者と歓談する小柳3佐



オープニングセレモニーに、颯爽と現れたF-2



Super Gtの会場